

# 地域移行・地域生活支援を利用して現在の生活をしている立場

当事者: 中尾 良彦

支援者: 有山 一博(グループホーム畑中たましろ荘管理者)

本文中の写真は、すべてご本人の同意を得て掲載しています

## ● 特徴とはろう重複者のためのグループホームです。

- ・ 自分で出来ることは自分でやってもらい、出来ないことを支援しています。共有部分の掃除や調理・ごみ捨ては当番制、ゆっくり入浴し、夕食後はリビングや自分の部屋でリラックスして過ごします。
- ・ ろう者・ろう重複者にとって、手話は「見て理解する言語」であり、命そのものの、生きていくために欠かせない言語です。

# なかま（利用者）の状況



青梅市内清掃勤務 1名



国分寺市内就労移行支援 1名



たましろの郷 通所 2名



グループホーム畑中たましろ荘  
4名の入居者

# 中尾良彦さんのプロフィール

2008年 たましろの郷入所

国分寺市内、立川ろう学校などの清掃作業

2014年 グループホームの生活ホーム畑中たましろ荘入所

2019年 コロナ拡大のため、外部清掃作業の中止

たましろの郷内の清掃作業

2022年 青梅市で一般企業採用(契約社員)

青梅福祉センター 清掃勤務の中心



# 生活介護から一般就労へ移行・課題

## ・通所の生活介護

たましろの郷内、外部清掃

## ・一般就労に移行したい理由

将来は1人暮らしをしてみたい。

一般就労で収入を確保したい。（貯金額を考える）

## ・グループホームの生活

一人暮らしへ移行計画

# 現在の就労状況

## • 労働条件

期間 1年間（2021年12月～現在）

週単位のシフト 基本所定労働時間は12～16時間

始業7:30～終業12:00

非定例日週4～5シフトによる曜日（毎火曜日休み）

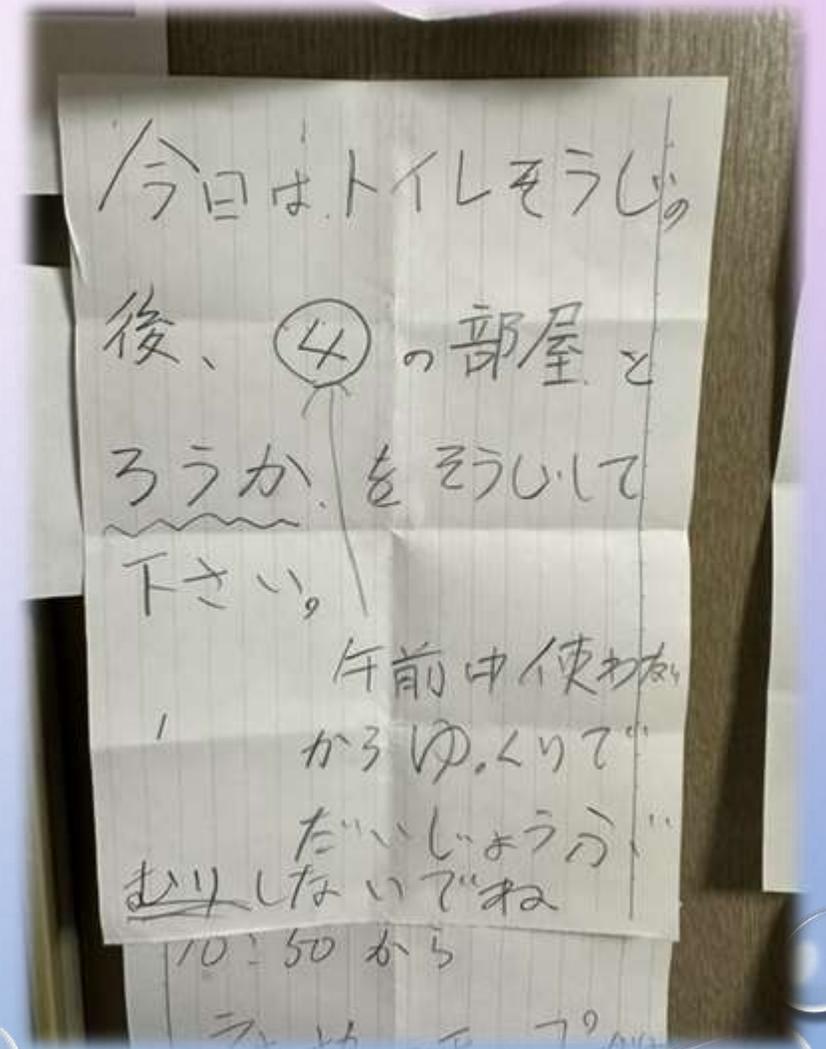
## • 内容

施設内の清掃業務（廊下、トイレ、会議室など）

施設外の清掃業務（落葉清掃、缶回収など）

## • コミュニケーション手段

筆談、身振り



# グループホームの生活

- 自分で食事（焼きそば、カレーライス等）を作って仲間と一緒に食べている。
- 得意 絵を描く。紙模型を作って出来る。
- グループホームの周りで草取り

## 課題として

- コミュニケーション豊かな生活が送るような支援する。
- 一人暮らしに向け何をすればいいのかまだ具体的には。。。



これから

人間らしく生きよう